



## R8.8.12 災害ボランティア講座

災害ボランティアセンターと被災地の状況について  
～被災地支援活動に向けて～

社会福祉法人 福岡市社会福祉協議会ボランティアセンター

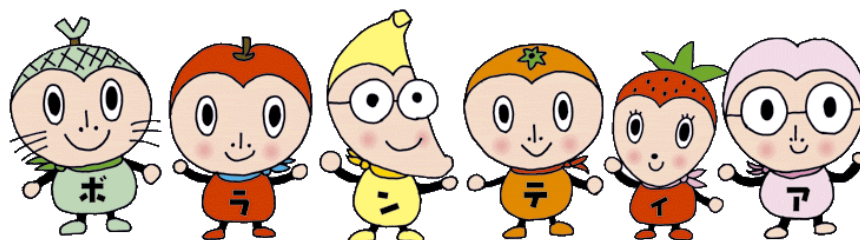


# 本日の流れ

**1. 災害ボランティアセンターについて**

**2. 被災地支援活動に向けて**

**災害ボランティアに参加する方法**



はじめに…

# ◆社会福祉協議会について

略して、社協(しゃきょう)と呼ばれています。

- ・住民一人ひとりの参加(=住民主体)により、支え合い助け合う「福祉のまちづくり」を推進している団体

例: ボランティアの推進

※社協は、民間団体(社会福祉法人)ですが、各都道府県・市町村にあります。福岡市の場合、市社協と各区の事務所があります。



# ●災害ボランティアとは・・・



**目 的:**被災された方々の生活の再建に向けたサポート

**活 動:**家族・親族の助け合い(自助)や公的な支援(公助)だけでは行き届かない「困りごと」への対応(共助)

**活動内容:** 災害の種類や状況、時間経過などによって様々な活動がある

今熊本地震における被災地のニーズとして多いのは

- 家屋内外の片付け
- 清掃作業
- 家具等の搬出作業
- 支援物資等の仕分け作業
- 避難所支援

今後増えてくるのは

- 情報提供や手続支援
- 話し相手(心のケア)
- 引っ越しの支援
- 子ども・家族のサポート
- 買い物等家事の代行
- 集いの場支援
- 写真・遺留品の洗浄 など

★全ての活動を、社協・災害ボランティアセンターが調整するわけではありません。

災害発生後に求められる活動は、その場面によって異なります。必ずしもボランティア活動だけではなく、その時に必要に応じた活動が求められます。

## ●初動期(災害発生当日～)

救命活動や行方不明者搜索等、「いのちを守る活動」が行われる

## ●応急期(災害発生～1週間程度～)

被害拡大を防止する活動が優先される。ニーズ調査、物資支援、避難生活者の心や健康面のケア

## ●復旧期・復興期(1週間～1か月以降)

財産と環境の保全、生活再建のための活動が行われる

今はココ

# ●災害ボランティアセンターとは・・・

略して「**災害ボラセン**」「**災ボラ**」と呼ばれます。  
※資料の中では「**災害VC**」と記載している場合もあります

“災害ボランティア”と“被災者”をつなぎ、  
ボランティアによる被災者支援の活動を  
うまく進めていく「拠点」として設置される

- ・“災害が発生したら必ず設置される“というわけではない。
- ・主に個人宅の片付け等への対応が多く、経験・知識のない方でも参加できる活動が中心。
- ・全国的に被災地(市町村)の社協が中心となり、運営することが多いが、様々な団体・個人の協力を得ながら運営することが多い。



# ★福岡市の場合、災害VCは・・・

- ・災害発生後、市と市社協の両者で、設置をするかどうかについて協議します。
- ・設置する場合、設置主体は福岡市、運営するのは福岡市社協です。

※本部機能として「市災害ボランティアセンター本部」を市社協で運営し、活動拠点として「区災害ボランティアセンター」を区社協が中心になり運営することを想定

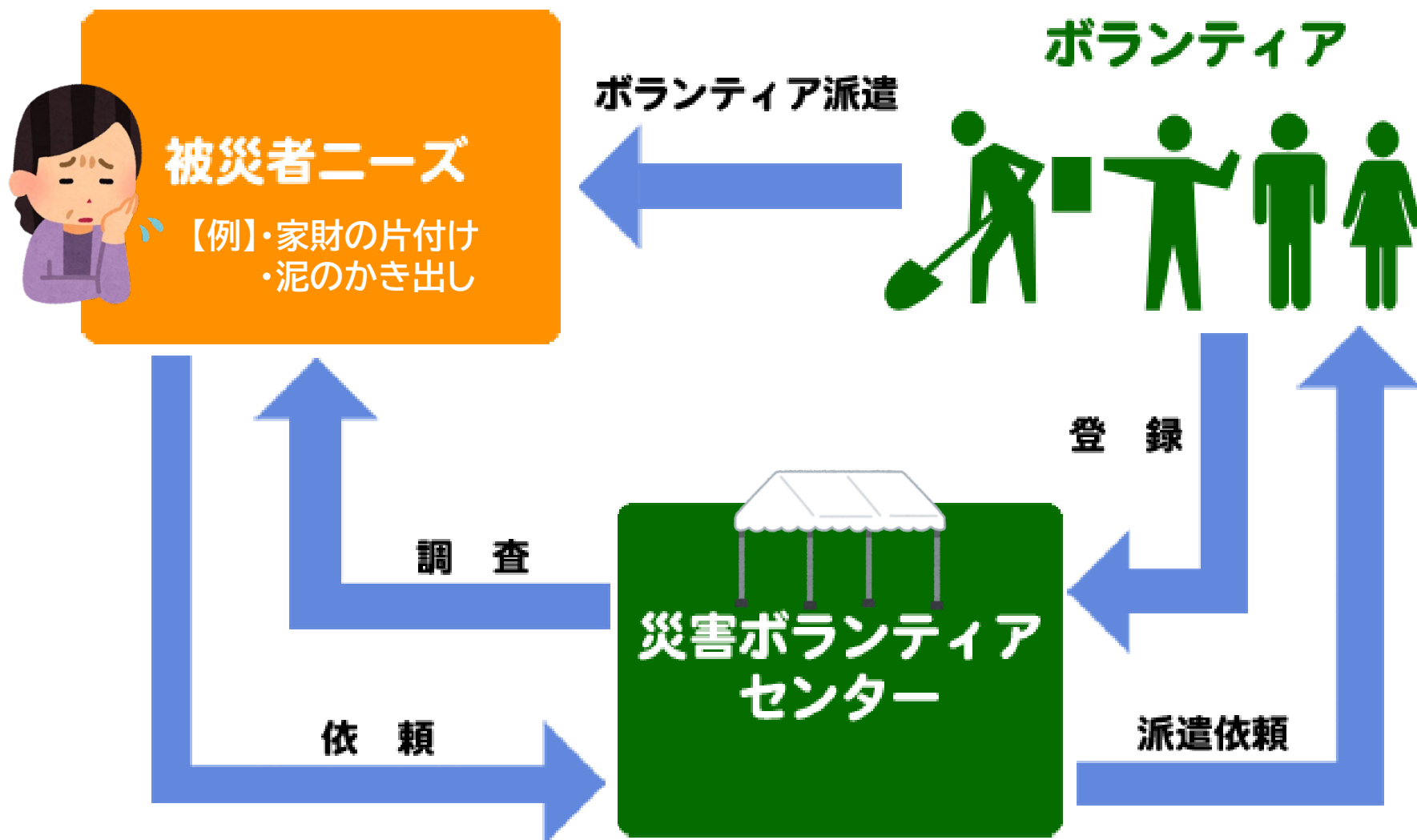
＜「福岡市災害ボランティアセンター運営マニュアル」に基づき運営＞

# なぜ、「社協」が災害VCを運営するの？

- 日頃から「地域」をベースに活動を進める団体として、地域の住民・ボランティアとのつながりを持っている。
- 行政、関係機関、NPO、団体、企業、大学など、福祉に限らない幅広い繋がり・ネットワークを持っている。
- 日頃からボランティアセンターを運営し、ボランティアのコーディネート(困りごとの相談を受けたり、ボランティアをつなぐということ)をしている。
- 全国の社協のネットワークを活かして、人的・物的な支援や情報共有・情報発信ができる。



# 災害VCでのボランティア調整の全体イメージ



※図：那須烏山市社協HPより

# 災害ボランティアセンター 活動の流れ(例)

| 時 間   | 行 動                                                                 |
|-------|---------------------------------------------------------------------|
| 9:00  | 災害ボランティアセンター集合<br>受付、オリエンテーション<br>活動紹介、マッチング、グループ打合せ、資材準備<br>活動先へ移動 |
| 10:00 | 活動先到着、依頼者と内容確認、活動開始                                                 |
| 12:00 | お昼休憩                                                                |
| 13:00 | 午後の活動開始(引き続き、別の活動先等)                                                |
| 15:00 | 活動終了、センターへ移動                                                        |
| 15:30 | センター到着、資材返却、活動報告                                                    |
| 16:00 | 解散                                                                  |

# ◆ボランティア目線での活動の流れ(一例)①



受付

## ◆ボランティア目線での活動の流れ(一例)②



**オリエンテーション**  
(基本的な注意事項説明)

## ◆ボランティア目線での活動の流れ(一例)③



## ◆ボランティア目線での活動の流れ(一例)④



必要な資材を借りて持っていく



## ◆ボランティア目線での活動の流れ(一例)⑤



活動(被災者宅等)

## ◆ボランティア目線での活動の流れ(一例)⑥



センターへ戻り報告

## ◆災害VCでの活動の流れ(一例)

### 受付

ボランティアとして名前・連絡先等の情報を登録、ボランティア保険受付



### オリエンテーション

センターから基本的事項の説明を受ける



### マッチング

どの活動に参加するか、活動メンバーを決める



### 活動場所へ

必要な資材類はセンターで貸出／活動先へは送迎がある場合も



### ボランティア活動

こまめに休憩／被災者の心に寄り添う支援を…



### 報告

センターへ戻って道具・資材を返却し、活動報告／完了せず引継ぐ場合も

# ◆その他、災害ボランティアセンター ではこんなこともしています



- ・必要な情報の発信 ※被災者へ、ボランティアへ、社会・マスコミへ、
- ・各種証明書の発行(活動証明、高速道路減免等)
- ・活動に必要な資材・道具類や車両の確保・調達
- ・NPOや企業など支援団体や行政との連携・調整
- ・依頼を待つだけでなく、現地調査等で困りごと把握

※各災害VCによって異なる。上記の動きを行わない場合もある。

# Q. 災害ボランティアに参加したい時は どうしたらいい？



## ■必ず被災地の災害ボランティアセンターの 最新の情報(受入状況)を確認しましょう

例:被災地の社会福祉協議会のSNSやウェブサイト

※災害ボランティアセンターへの直接の問合せは控えましょう。

## ■事前にボランティア活動保険に加入しましょう

お住まいの地域の社協窓口で加入。WEB加入が可能な場合も。

## ■活動に必要な服装・装備等を確認しましょう

## ■「自己完結」が原則

ボランティアは見返りを求めず自主的に活動するもの。現地での食事・宿泊や、往復の交通手段等は自分で調達・手配を。

# 災害ボランティアに参加する方法

令和8年8月6日現在

全国の動きを知りたい

→全社協 被災地支援・災害ボランティア情報  
(<https://www.saigaivc.com/>)

※特設ページあり

現在得られる情報は「2026年熊本地震」の情報です。

設置されている災害ボランティアセンター情報

熊本県(熊本市、八代市、宇土市、宇城市、美里町、御船町、  
嘉島町、益城町、甲佐町、氷川町、芦北町)

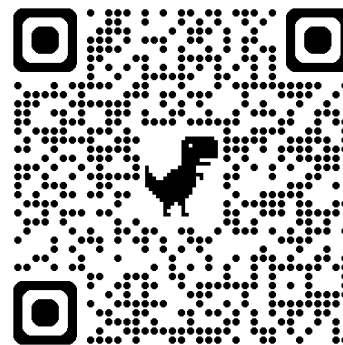
# 災害ボランティアに参加する方法

令和8年8月6日現在

熊本の情報を知りたい

→ 熊本県社会福祉協議会

熊本県災害ボランティア情報



# 災害ボランティアに参加する方法・活動の流れ

令和8年8月6日現在

## 1. 事前登録

ボランティア事前登録の受付が行われています。  
事前登録により、活動に関する情報を円滑に受けられるようになります。  
熊本県災害ボランティア情報のHPに登録フォームがあります。

※事前登録＝活動の申込ではありません。

## 2. 活動先の確認・申込

- ✓ 各市町災害ボランティアセンターのホームページやSNSで、最新の募集状況や活動場所を確認しましょう。
- ✓ 活動開始時期や募集範囲、申込方法は市町村ごとに異なります。
- ✓ 災害ボランティアセンターが開設されていても、受け入れ準備中のため募集を行っていない場合があります。
- ✓ 募集を行っている場合は、各市町災害ボランティアセンターの案内に従ってお申し込みください。

# 災害ボランティアに参加する方法・活動の流れ

令和8年8月6日現在

## 3. ボランティア活動保険の加入

被災地でのボランティア活動では予期せぬ事故によりケガを負ったり、他者に損害を与えて賠償責任を問われる場合があります。安心して活動に参加できるよう事前に保険の加入をお願いします。

## 4. 県内の公共交通機関、道路情報について

公共交通機関や道路の状況等、事前にホームページやSNSで最新情報を確認しましょう。

## 5. 災害ボランティア車両の高速道路減免措置について

高速道路無料措置のお手続きや内容の詳細についてはNEXCO西日本のホームページをご確認ください。

## ◆現地に行けない場合の協力方法

### • 物品による寄附について

熊本県災害ボランティアセンターでは、災害ボランティアセンター運営及び在宅避難者の方々の支援を目的に、Amazon欲しい物リストを公開しています。

リストから、支援者が物資を購入すると、災害ボランティアセンターにその物資が直接届きます。

その時に必要なものと数量が掲載されるので、効果的に物資による支援ができます。

※熊本県災害ボランティア情報のHPに詳細が記載されています。

# ◆現地に行けない場合の協力方法

## ・義援金を送る

銀行等からの振込のほか、行政窓口や募金箱、日赤、共同募金を経由しての義援金など

被災された方々のために、全国から心温まる義援金を送られています。

| No. | 災害VC市町名 | 活動状況                   |
|-----|---------|------------------------|
| 1   | 熊本市     | 活動中                    |
| 2   | 八代市     | 活動中                    |
| 3   | 宇土市     | 8月12日（水）活動休止           |
| 4   | 宇城市     | 活動中                    |
| 5   | 美里町     | 活動中                    |
| 6   | 御船町     | 8月14日（金）～ 8月15日（土）活動休止 |
| 7   | 嘉島町     | 8月11日（火）～ 8月16日（日）活動休止 |
| 8   | 益城町     | 8月11日（火）～ 8月16日（日）活動休止 |
| 9   | 甲佐町     | 8月15日（土）～ 8月16日（日）活動休止 |
| 10  | 氷川町     | 8月13日（木）活動休止           |
| 11  | 芦北町     | 8月13日（木）～8月16日（日）活動休止  |